



今年もあとわずか、あうという間でしたね。

残るイベントは『クリスマス』&『新年』ですか？

キリスト教のクリスマス（降誕祭）の起源は、冬至と年越しの祭。冬至とは、北半球において太陽の位置が1年で最も低くなり、日照時間が最も短くなる日。冬至はいつかということ、固定ではなく毎年変動し、12月21日頃にあたります。

さてクリスマスですが、学年団の先生方に聞いたところ、幼いころ、クリスマスの時期にはケーキを食べ、プレゼントをもらった記憶があるとおっしゃられています。クリスマスケーキの種類で『バタークリーム』か『生クリーム』の違いはありますが(笑)、クリスマスはどなたのご家庭でもお祝いしているみたいです。



原胤昭

では、クリスマスは何時ごろから日本でお祝いし出したのでしょうか？気になりますよね。

日本における最初のクリスマスは、1552（天文21）年旧暦12月9日（西暦12月24日）に長門国山口でフランシスコ・ザビエルら宣教師たちが日本人信徒を招いて行った礼拝が最初といわれています。

また、日本人が初めて主催したクリスマスはキリスト教徒で社会事業家の原胤昭によりA六番女学校（現在の女子学院中学校・高等学校）で行われ、会場は提灯や落とし幕などで装飾されるとともに、戸田忠厚が扮するサンタクロースも登場したそうです。

<https://researchmap.jp> より

お正月、皆さんはどちらに初詣へ行きますか？少し初詣の起源について調べてみました。

初詣は『年籠り（としこもり）』と呼ばれる古くからある日本の風習が変化したものが起源だといわれています。言葉の使い方としては、かなり古いそうです。11世紀つまり平安時代の『後拾遺往生伝』という仏教説話集にもあり、江戸時代後半

（19世紀）の『諸国風俗問状』まで、初詣といえば、年籠り（としこもり）のことを意味していました。これが時代の経過とともに、大晦日の夜に参拝する「除夜詣」と元日に参拝する「元旦詣」に分かれ、現代の初詣になったといわれています。

ほごしや みなさま
保護者の皆様へ

2023年も残すところあと僅かとなりました。

保護者の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より六郷工科高校の方針に、ご理解

とご協力を頂き感謝いたします。今年一年、誠にありがとうございます。年明けには、また元気な

姿の生徒と一緒に過ごせることを心より願っております。

取り急ぎ年末のご挨拶とさせていただきます。

それでは、よいお年をお過ごしください。



12月13日 3年生による「進路講話」

先輩のお話を真剣に聞いておりました。



12月20日「Tokyo Global Toritsu Ambassador Workshop」

吉本の芸人さんがやってきました。生徒も楽しんでおりました。

「ゆりあんレトリバーさん Crazy Cocoさん」

こんご よてい
今後の予定

2024年辰年

1月9日(火曜日)

始業式・身だしなみ確認